様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市文化財保護審議会
開催日時	令和５年３月１５日（水曜日） 午前１０時から午前１１時１５分まで
開催場所	熊谷市立江南文化財センター会議・講座室
出席者	会長　　１名　　副会長　　１名 委員　　６名 事務局　３名　　計１１名
傍聴人	なし
問い合わせ先（所管課）	教育委員会社会教育課文化財保護係（市立江南文化財センター） ℡　０４８－５３６－５０６２
内容	【議題】 報告 １　令和４年度熊谷市指定文化財管理状況悉皆調査の結果について ２　熊谷市指定有形文化財候補の調査実施に係る諮問について 協議 １　熊谷市指定文化財の指定解除案件について ２　その他 【内容】 報告１について、事務局から、令和４年度の管理状況調査は７１件の市指定文化財を対象に実施し、その内回答があったものが５７件、回答はないが所在確認のとれたものが１３件、所在不明のものが１件であった旨の報告があった。所在確認のとれなかった市指定文化財・書跡「旧千代村水帳」については、解除案件として、協議１で検討。 報告２について、事務局から「（仮称）熊谷市戦災遺産群」、「（仮称）根岸家関連資料」の２件の文化財に係る説明があり、次のとおり質疑があった。 （質疑） 委　員「戦災遺産については、もっと入れてほしい。西国民学校の頌徳碑も、ぜひ入れてほしい。」

	事務局「ここに挙げているのはあくまで例示で、他のものについても今後検討する。」 委　員「指定するにあたり、一定の条件を定めたほうがよい。」 委　員「名称について、遺産よりも遺跡に踏襲したほうがよいのではないか。」 事務局「名称については、現段階では、仮称としてここに記しているが、今後検討したい。」 委　員「根岸家関連資料については、市史編さん室と相談してやるのがよいと思う。」 協議１について、事務局から市指定文化財・書跡「旧千代村水帳」の現状について説明があり、旧江南町時代の写真データが残っていることから、復元保存の可能性も視野に入れ、解除については、引き続き検討事項となった。 協議２その他について、次のとおり質疑があった。 （質疑） 委　員「指定文化財をデジタルで画像で見ることができると良い。」 事務局「一部写真掲載のないものもあるが、指定文化財については、熊谷デジタルミュージアムで公開をしている。」 委　員「コロナも落ち着き、祭り等の行事も少しずつ再開してきているが、市内の無形民俗文化財の再開状況はどうか。」 事務局「市内でも３、４割、再開している。令和４年度については、熊谷デジタルミュージアムにおいて無形民俗文化財の行事実施状況について公開している。令和５年度についても、引き続き情報公開を行う予定である。」 その他、事務局から埼玉県文化財収蔵施設が所蔵する「前原遺跡玉作工房関係遺物」及び「反町遺跡玉作工房関係遺物」の２件が新たに県指定文化財となる旨の報告があった。いずれも市外の遺跡から出土したものだが、当該収蔵施設が市内にあることから、市に所在する県指定文化財の件数が２件増えることになる。